

令和5年度 事業報告

昨年は、コロナに対応した行動制限が撤廃され、経済活動の正常化が進んだが、円安や物価高、ウクライナ・イスラエルでの紛争長期化など先行きが見通せない不安定な状況が続く1年であった。

新型コロナウイルス感染症の分類が5類に変更され、それまで行われていた入国制限などの規制も撤廃され、かつての賑わいが戻り、外国人を含む多くの観光客の姿であふれ、経済が活性化された。

新年早々、能登半島地震により多くの方々が被災され、被災地の1日も早い復旧・復興をお祈り申し上げ、協会として復興支援として福岡市を通じ義援金を贈った。

住宅不動産市場においては、慢性化した建築コストの高騰や事業用地の取得難などから今後も住宅価格の上昇は不可避免的であり、住宅取得環境は厳しい状況が続くと考えられる。こうした状況の中、子育て世帯・若者夫婦に配慮した住宅ローン減税維持、新築固定資産税減税措置等が延長され、省エネ性能を有する新築住宅の取得や住宅の省エネ改修等を支援する「子育てエコホーム事業」が創設された。

協会活動としては、定時総会・納涼会員交流会・忘年会・賀詞交歓会等の開催や集合型研修・オンライン研修の実施など、会員が参加しやすい取り組みを行った。

なお、令和5年度の現状と活動状況等の概要については、以下の通りである。

1. 組織運営

(1) 組織の構成

① 会員数 152 社(令和6年3月31日現在)

年度中の入退会(令和5年4月1日から令和6年3月31日迄)

○入会(3社)

株式会社ファミリーネット・ジャパン	(令和5年6月1日)
株式会社ナイン	(令和5年7月1日)
プラネオ株式会社	(令和5年10月1日)

○退会(4社)

株式会社トーマイ	(令和5年6月30日)
株式会社カンサイしんこう	(令和5年11月30日)
株式会社サンヨー建材工業	(令和5年12月31日)
株式会社川口建設	(令和6年2月29日)

② 役員（任期:令和4年5月～令和6年5月）

理 事 長	橋本 大輔	(株)ファミリー
副理事長	中島伸一郎	(株)九州三共
副理事長	原田 透	(株)えんホールディングス
副理事長	坂口 剛彦	ディー・アンド・エイチ(株)
副理事長	金子 幸生	日建建設(株)
副理事長	塩山 耕起	アルバクリエイト(株)
副理事長	中山 朋幸	(株)LANDIC
理 事	山下 隆吉	中村建設(株)
理 事	篠原 隆盛	粕屋殖産(株)
理 事	東 潤一郎	東宝住宅(株)
理 事	今村 誠児	辰巳開発(株)
理 事	中垣 昌康	(株)アライアンス
理 事	新井 晋一	(株)ネスト
理 事	百田善太郎	(株)百田工務店
理 事	小田 文明	西部ガス(株)
理 事	藤木 久臣	(株)福岡地行
理 事	中屋敷善太郎	(株)なかやしき
理 事	豊福 祐右	西武ハウス(株)
監 事	林 匡彦	星野合同事務所
監 事	伊勢田 直	(株)グランディア

③ 部会

協会活動に会員の意見を活発に反映させ、また、協会運営を適正に執行並び迅速に行うため、以下のとおり8部会を設置し、部会員の募集・構成を行った。

総 務 部 会 部 会 長：原田透（えんホールディングス）

副部会長：豊福祐右（西武ハウス）

【部会員】

一色美昭（アキスタイル） 原田浩平（内藤工務店） 中野雅彦（サカシ）

宮川土成（宮川建設）

政策企画部会 部 会 長：中山朋幸（LANDIC）

副部会長：藤木久臣（福岡地行） 伊勢田直（グランディア）

【部会員】

徳田泰寛（アイネット） 木全聖一郎（旭工務店） 岩下祐士（岩下建装） 坂平隆司（サヒラ）

小城正裕（ウェルホールディングス） 中村正次郎（エヌプラスアーキテクトデザインオフィス）

原田透（えんホールディングス） 松本良巳（カヅハシ） 栗秋大亮（メイク・コーポレーション）

仁上純（信和工業） 高倉力矢（福高総合技術コンサルタント） 長尾高土（PLEAST）

宮川土成（宮川建設） 金本光弘（エムバーサル通商） 橋住柊風（リエイジアージェンシー）

金融税務部会	部会長：中島伸一郎（九州三共） 副部会長：今村誠児（辰巳開発） 【部会員】 岡部安三（岡部産業） 舟木和博（新日本ホームズ） 諸岡正敏（大地建物） 西村和芳（第一不動産） 藤原康弘（ダイインテラクティブ） 早川雄二（トラスト不動産開発）
研修広報部会	部会長：金子幸生（日建建設） 副部会長：篠原隆盛（粕屋殖産） 【部会員】 久保山慶一（上村建設） 横田和也（奎成） 小田文明（西部ガス） 大原光晴（サニタレンディック） 原田善博（サニテック九州） 森井大輔（創実エンジニア） 繁名健（タカ） 森崇紀（電友社） 日下宣明（ニチコー） 林匡彦（星野合同事務所） 百田善太郎（百田工務店） 井上智之（吉川工務店） 田中健一（グリーンクロス） 松尾雅之（エソソ） 中屋敷善太郎（なかやしき） 基彰伸（地盤ネット） 井川陽介（大井不動産）
組 織 部 会	部会長：塩山耕起（アルバクリエイト） 副部会長：山下隆吉（中村建設） 【部会員】 中垣昌康（アライアンス） 村上秀樹（オークハウジング） 宮副直哉（九州建設） 服部孝司（新栄都市開発） 山本浩之（創健舎工房） 森井大輔（創実エンジニア） 穂坂博史（タニチ） 内梨樹一郎（トライズ） 中村政博（中村石材工業） 橋本大輔（ファミリー） 松吉展明（松吉建設） 尾渡友祥（三井ホーム）
戸 建 部 会	部会長：坂口剛彦（デュー・アット・エフ） 副部会長：百田善太郎（百田工務店） 【部会員】 今村成剛（今村組） 篠原隆盛（粕屋殖産） 畑中直（健康住宅） 万善幸一（西部ガス） 大原光晴（サニタレンディック） 中山忠和（JR九州住宅） 舟木和博（新日本ホームズ） 渡辺博之（トータル都市開発九州） 今村誠児（辰巳開発） 竹田幸彦（谷川建設） 和田賢（東宝ホーム） 基彰伸（地盤ネット） 金子幸生（日建建設） 福谷広志（不動産プラザ） 金本光弘（ユニバーサル通商）
マンション部会	部会長：中垣昌康（アライアンス） 副部会長：東潤一郎（東宝住宅） 【部会員】 一色美昭（アーキスタイル） 蒲生和紀（曙設備工業所） 小島良和（大濠地所） 柴田泰宏（小笠原） 原田善博（サニテック九州） 行徳亮助（第一交通産業） 山下隆吉（中村建設） 中園英次（中園） 前野豊（なかやしき） 今泉裕太（長谷工コーポレーション） 熊田裕明（フルタイムシステム） 松尾雅之（エソソ） 白井智一（フクデン） 岡本達暁（大英産業） 基彰伸（地盤ネット）

部 会 長：新井晋一（ネト）
副部会長：三明宏一（サアケア）

【部会員】

田原武徳（エバーリンクリミット） 服部準（エイジエント） 原田透（えんホールディングス）
小島良和（大濠地所） 坂口義治（九電工ホーム） 樽林大平（クレ・コーポレーション）
小杉康之（コスギ不動産） 丸山竜太（シャープラン） 田中恵介（ディイア）
塩濱悟（内藤工務店） 金本光弘（ユニバーサル通商） 中山朋幸（LANDIC）
室井隆司（ロイズコーポレーション）

（２） 組織の活動

① 定時総会

令和５年度定時総会（令和５年５月１２日 ANA クラウンプラザホテル福岡）を開催した。
下記の議案が原案のとおり可決承認された後、先の理事会で取り纏められた
令和５年度事業計画及び収支予算についての報告がなされた。
最後に優秀社員表彰（１３社２５名）の報告が行われた。

- １．〔第一号議案〕 令和４年度事業報告及び収支決算について
- ２．〔報告事項〕 令和５年度事業計画及び収支予算について
- ３．優秀社員表彰について

総会終了後には４年ぶりに懇親会が行われた。

② 理事会

総会で議決された事項や予算の執行並びに会務の円滑な推進を図るため定期的に理事会を開催した。
主要な審議事項及び結果は、次の通り。（議事録抜粋）

４月理事会（令和５年４月２４日 ホテルオークラ福岡）

第１号議案 令和４年度収支決算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第２号議案 令和５年度収支予算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第３号議案 令和５年度広報活動について

金子研修広報部会長から資料により説明。原案どおり承認された。

１０月理事会（令和５年１０月５日 グランドハイアット福岡）

第１号議案 全住協全国大会（名古屋大会）について

事務局から資料により説明。１１月の大会における最終確認が行われた。

第２号議案 九住協顧問大家敏志参議院議員に関する今後の支援体制について

中山政策企画部会長から資料により説明。今後の支援体制については、理事長・
政策企画部会長に一任することとなった。

３月理事会（令和６年３月１５日 ANA クラウンプラザホテル福岡）

第１号議案 令和５年度事業報告及び収支決算見込みについて

事務局及び金子研修広報部会長から資料により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算（案）についての件

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第3号議案 優秀社員表彰について

塩山組織部会長から説明。数多くの申請呼びかけを行った。

第4号議案 福岡県議会議員宮川宗一郎氏顧問委嘱について

中山政策企画部会長から資料により説明。原案どおり承認された。

第5号議案 能登半島地震における義援金について

原田総務部会長から資料により説明。3月18日に福岡市へ義援金目録を授与することが報告された。

第6号議案 役員改選について

原田総務部会長から資料により説明。次期役員体制について報告され原案どおり承認された。

③ 部会

会員企業へ各部会への参加を集い、協会活動に会員の持つ意欲、エネルギー、自主・自発性を協会活動に反映させ、また、先の理事会で決定した事項を円滑に進めるため活動を行った。

主な議題は次の通り。

令和5年4月4日

研修広報部会

- ① 令和4年度活動実績・令和5年度活動予定について
- ② リブ・コンサルティング研修会について
- ③ ワース研修事業について

令和5年7月11日

組織部会

- ① 納涼会員交流会について

令和5年9月22日

研修広報部会

- ① 令和5年度活動実績及び今後の活動予定について
- ② チャリティーボウリング大会について
- ③ 九州アスティーダ広報活動について

令和5年10月19日

金融税務部会

- ① お客様の信頼を得る資金計画セミナー
- ② 住宅金融支援機構との情報交換会

令和5年10月31日

研修広報部会

- ① 九州アスティーダ卓球教室 実行委員会

令和6年2月20日

研修広報部会

- ① 今年度の広報活動報告及び来年度の広報活動について

2. 主要事業概要

(1) 一般社団法人全国住宅産業協会 交流会等への参加について

① 全住協第52回全国大会（名古屋大会）の開催

令和5年11月9日に名古屋市の名古屋マリオットアソシアホテルにて約600名の参加者（九住協からは35名の参加）のもと盛大に開催された。式典において、満場一致で次の「大会決議」がなされ国及び関係機関へ働きかけを行うことになった。なお、来年の全住協第53回全国大会の開催は静岡県都市開発協会が幹事協会となって静岡県で開催することが報告された。

【大会決議】

本年7月に我が国で開催された G7 都市大臣会合で「適正な負担で良質な住宅の取得」の実現は世界共通の課題であることが再認識された。

これは、「持続可能な開発目標」のゴールの一つである「住み続けられるまちづくりを」につながるものである。

翻って我が国の住宅市場を取り巻く環境を概観すると、住宅価格が大幅に上昇する一方で、実質賃金が上昇せず、平均的勤労者が適正な負担で良質な住宅を取得するには非常に厳しい状況が続いている。

このような中で、住宅・不動産市場の活性化を図り、また、若年層ファミリー等が「適正な負担」でコンパクトであっても持家を取得しやすくなる環境整備を図るためには、住宅取得や保有に係る負担を少しでも軽減することが求められる。そして根本的には、重層的かつ極めて複雑な構造となっている現在の住宅・土地税制を抜本的に見直し、過度な負担を抑えることが必要である。

また、「良質な住宅」に関しては、住宅単体の質の向上は勿論であるが、住宅はまちや都市の重要な構成要素であることから、都市づくり、まちづくりの一環として省エネ対応や景観づくり等を進めていく必要がある。さらに、本年全国各地で水害が相次いで発生したことからも明らかなように、我が国が地震被害のみならず、風水害、土砂災害等毎年のように災害が発生していることに鑑み、災害リスクの低い場所での住宅建設の徹底や耐震性等の向上は良質な住宅ストックの形成に不可欠である。

我々全住協は、ここに第52回全国大会を開催し、住宅建設・不動産関連事業に携わる全国1,700社を超える会員を擁する団体として、住宅建設産業の健全な発展と国民の住生活環境の向上に積極的に貢献するという決意を新たにするとともに、下記重点項目を政府、関係機関に強く要望する。

記

- 一、消費税を含めた住宅・土地税制についての抜本的な見直し
- 一、住宅ローン減税の面積要件緩和措置の継続等住宅税制の拡充
- 一、フラット35融資制度の拡充、運用の一層の改善
- 一、耐震性の向上や安全な住宅地への立地の誘導等災害予防策の強力な実施
- 一、住宅省エネの理解の増進と強力な支援策の実施

以上を決議する。

令和5年11月9日

一般社団法人 全国住宅産業協会
第52回 全国大会

② 全住協協会交流会（静岡）の開催

令和5年4月13日(木)～14日(金)に静岡県都市開発協会が幹事協会として全住協協会交流会が静岡において行われた。全住協・関住協・東住協・静岡協会・九住協の5団体による交流会で住宅見学を行った後、講演会・懇親会を実施した。

主な見学先と講演会の内容は、下記のとおり。九住協より参加者は11名(全参加者110名)

[1日目見学先]

「エンブルデアーナ三島駅(マンションモデルルーム)」(ヨシコン(株))、「三島駅南口東街区 A地区 第一種市街地再開発事業(車窓にて)」(ミサワホーム(株)、(株)ミサワホーム静岡・東レ建設(株)・野村不動産(株)・三菱地所レジデンス(株))、「エンブルタウン函南」(ヨシコン(株))、「裾野ウーブン・シティ(車窓にて)」

〔講演会・懇親会〕 会場：ホテルアソシア静岡

① 講演・談話

- ・テーマ:「国政報告」 衆議院議員 細野 豪志 氏
- ・テーマ:「人と企業に選ばれるまちを目指して」 静岡県裾野市長 村田 悠 氏

② 懇親会(立食パーティー方式)

〔2日目見学先〕

「静岡市内マンション見学」(ヨシコン(株)・(株)穴吹工務店・大和ハウス工業(株))、「丸子赤目ヶ谷工業団地」(ヨシコン(株))、「静岡市歴史博物館」、「静岡大河ドラマ館」[住宅見学]

(2) 会員相互の交流会

① 新年賀詞交歓会の開催

令和6年1月19日にANAクラウンプラザホテル福岡にて開催され、来賓・会員あわせて約170名の参加があった。

② 忘年会の開催

令和5年12月5日にホテルオークラ福岡にて開催され、83社126名が参加し会員相互の交流を深めた。

③ 納涼会員交流会の開催

令和5年8月24日にグランドハイアット福岡にて開催され、53社96名が参加し会員による事業紹介などのPRタイムを行い、会員企業間の人脈形成、ビジネスパートナーの発見など今後のビジネスチャンス拡大に繋げ会員間の積極的な交流を図った。

④ ゴルフ同好会の開催

令和5年度ゴルフ大会を4回開催し、会員相互の交流を深めた。

- 第1回 令和5年6月2日 芥屋ゴルフ倶楽部 参加者 33名
- 第2回 令和5年9月12日 福岡雷山ゴルフ倶楽部 参加者 33名
- 第3回 令和5年12月5日 福岡カンツリー倶楽部 参加者 32名
- 第4回 令和6年3月27日 ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ 参加者 28名

(3) 適切迅速な情報の伝達

国・地方公共団体・その他関係団体等からの経營業務に役立つ情報を迅速に各会員に伝達することを目的に、メール・FAX・ホームページを利用し情報を提供した。主な入手資料等は次の通り。

- 令和5年4月5日 令和6年度住宅土地関係税制改正等に関するアンケート
- 令和5年4月6日 改正建築基準法の施行に伴う宅建業法施行令の改正について
- 令和5年4月6日 「非住宅建築物の瑕疵保証サービス」について
- 令和5年4月11日 第35回福岡県美しいまちづくり建築賞に関する後援会名簿の使用について
- 令和5年4月11日 こどもエコすまい支援事業における共同事業実施規約の改正等について
- 令和5年4月12日 第36回福岡県美しいまちづくり建築賞に関する後援名義の使用について
- 令和5年4月28日 商業地等に係る固定資産税の負担状況に関する調査
- 令和5年5月17日 「第30回福岡市都市景観賞」における後援名義の使用について
- 令和5年6月2日 盛土規制法施行に伴う宅建業法施行令等の改正について
- 令和5年6月5日 第35回福岡県美しいまちづくり建築賞等表彰式の開催について
- 令和5年6月12日 住宅ローン減税の省エネ要件化についての説明会開催について
- 令和5年6月30日 マンション長寿命化促進税制と新たな支援策の開始について

令和5年8月9日	コンパクトマンションの供給実績に関するアンケートについて
令和5年9月25日	不動産テック&ソリューション in 天神ビッグバンご案内
令和5年10月31日	低未利用土地等の譲渡に係る所得税及び個人住民税の特別措置に係る事務について
令和5年11月15日	改正障害者差別解消法「国土交通省対応指針」の改正について
令和5年11月20日	子育てエコホーム支援事業の補助要件等について
令和5年12月13日	子育てエコホーム支援事業等説明会の開催について
令和6年1月9日	不動産経済研究所主催 マンション総合フォーラム開催について
令和6年3月11日	住宅瑕疵担保履行法に基づく基準日届出システム利用可能範囲拡大について

(4) 研修会の実施

技術・知識の向上と普及啓発等を目的として、広く参加者を集い、下記研修会活動を行った。

令和5年度に開催した主な研修会は、次の通り。

【九住協主催】

- ① 7月研修会(令和5年7月4日 パピヨン 24) 参加者:20名
 テーマ:「受注確率を向上させるための営業組織の作り方セミナー」
 講師:株式会社インプライ 代表取締役 官谷 浩志 氏
 株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産インダストリーグループ 永岡 陽太 氏
- ② 8月研修会(令和5年8月4日 パピヨン 24) 参加者:31名
 テーマ:「福岡都市圏の新築分譲マンションのマーケット動向について」
 講師:株式会社リクルート エリア営業部 部長 高栖 耕平 氏
 株式会社リクルート エリア営業部 リーダー 川上 祐司 氏
 テーマ:「住宅政策支援としての住宅金融支援機構の取り組みについて」
 講師:住宅金融支援機構九州支店 地域連携グループ長 安達 淳也 氏
- ③ 9月研修会(令和5年9月28日 八重洲博多ビル) 参加者:25名
 テーマ:「新規反響の『質も量もアップ!』広告戦略成功法!!」
 講師:株式会社新大陸 ディレクター 萩山 達成 氏
- ④ 10月研修会(令和5年10月19日 八重洲博多ビル)参加者:35名
 テーマ:「お客様の信頼を得る資金計画セミナー」
 講師:一般財団法人住宅金融普及協会 常務理事 森山 真次 氏
 一般財団法人住宅金融普及協会 事業課長 梶山 雅史 氏
- ⑤ 12月研修会(令和5年12月14日 パピヨン 24) 参加者:25名
 テーマ:「不動産広告作成上の注意点について」
 講師:一般社団法人 九州不動産公正取引協議会 事務局長 北原 義輝 氏
- ⑥ 2月研修会(令和6年2月2日 パピヨン 24) 参加者:32名
 テーマ:「デザインで差別化する! 商品開発最前線セミナー」
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産インダストリーグループ 加藤 大輝 氏

【全住協主催】

令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)

延受講数 19 講座、延受講者 30 社 60 名

(5)会員支援事業

① 九住協宅地建物取引士受験対策講座

当協会会員企業の社員の方を対象として、LEC 東京リーガルマインドと提携し本講座を開講。

今年で9年目を迎え、過去100名を超える受講者を迎えた。本年度の参加は、11社23名。

開校日:令和5年5月9日 受講期間:5月～10月迄の6か月間(週一回延べ25回)

毎週火曜日、19時～21時40分迄の2時間半

② 不動産後見アドバイザー資格講習会

全住協が東京大学教育学研究科と後見制度と不動産について共同研究を行っており、「少子高齢化が深刻化している社会状況において、これから確実に増加することが見込まれる認知症高齢者等の判断能力が不十分な人に係る不動産について、適正な相談対応・管理・取引等の実施を可能とするため、不動産事業者の後見制度に関する知識の向上」を目的として、資格講習会を実施した。

③ 相続カウンセラー資格取得・認定試験

近年、相続に関する相談案件が増加しており、相談の中でも不動産関連の割合が多く、相談の知識が重要となっている状況を踏まえ「一般財団法人 日本相続カウンセラー協会」と業務提携を行い同協会が資格認定を行っている相続カウンセラーの資格取得講座認定試験を8月に行った。本年度の参加者は1社6名。

④ 特保住宅業務

住宅瑕疵担保責任保険の取扱いを全住協が特定団体として認定され受付しており、当協会もの窓口業務として5社の取次店事務等(「まもりすまい保険」住宅保証機構㈱、「JIOわが家の保険」(株)日本住宅保証機構)、「住宅あんしん保証」(株)住宅あんしん、「住宅かし保険」(株)ハウスジーマン、「ハウスプラスすまい保険」ハウスプラス住宅保証(株)を行い、契約申込を希望する会員事業者へ情報提供と下記研修会を行った。

当協会の本年度受付分は、以下の通り。

令和5年度受付件数(令和5年3月～令和6年2月)

住宅保証機構㈱(戸建57件・共同20件)(株)住宅あんしん保証(共同3件)

(株)日本住宅保証検査機構(JIO)(戸建341件・共同2件)

令和5年10月6日 特保住宅検査員研修会兼制度説明会 八重洲博多ビル 参加者37名

⑤ 手付金等保証業務

宅地建物取引業法第41条、41条の2で定めている「手付金等保証」を九州営業所として全国不動産信用保証㈱の業務を当協会が受託し、当協会会員などのマンション等購入者に対し手付金等の保証業務をした。当協会の本年度受付分は下記の通り。

令和5年度受付件数(令和5年4月～令和6年3月) 発行枚数 405枚 返還枚数 367枚

⑥ 全住協 安心R住宅制度の利用

全住協が特定既存住宅情報提供者団体として、安心R住宅制度を適正に運営するために定めた制度。中古住宅のマイナスイメージを払拭し、既存住宅流通市場の活性化を図るため、不動産の広告で標章(「安心R住宅」とロゴマーク)を全住協から標章の使用許諾を得て、「標章使用会員」となり使用する事ができる。表章には必ず、全住協の正式名称を併記する規定となっている他、利用する際には、全住協で定められた規程に沿って利用することが必須となり、その旨会員へ広く周知するなどした。

⑦ 九住協顧問弁護士による無料法律相談の設置

当協会会員企業を対象として「契約に基づくトラブル」や不法行為、相隣関係など契約以外の民事トラブルや行政法規・労働関係などの法律相談窓口として住宅・建築・土木・設計・不動産に関する法律業務を専門的に取り扱う「弁護士法人匠総合法律事務所」と団体法律顧問契約を締結しており、令和5年4月～令和6年3月までの法律相談件数は86件(個別顧問契約相談件数含む)であった。

(6) 広報活動

① 会報誌「九住協だより」の発行

3か月に1回、年に4回定期的に発行し、主な出来事、協会の活動報告、新会員の紹介などを会員、一般消費者等にホームページを通じて配信を行った。また、会員へはホームページへの新着情報としてメール・ファックスにより配信情報をいち早くお知らせした。

② 九住協ホームページの運営

令和5年度、九住協ホームページについては、協会概要、会員名簿、活動内容等の基本コンテンツは変わらず、研修会開催や行事日程は随時掲載し、いち早く新しい情報提供をするよう努めた。

③ アビスパ福岡

フィールド看板としてゴール裏に協会名をLED看板にて表示

④ 九州アスティーダ

令和5年12月24日 福岡市民体育館にて九州アスティーダとの共催で小中学生を対象とした卓球教室を開催し、約60名を招待した。

(7) 社会貢献事業

① チャリティーボウリング大会の開催

令和5年10月27日 パピオボウルにて4年ぶりにチャリティーボウリング大会を開催した。参加は24社96名。

② 令和6年1月能登半島地震災害義援金

当協会として義援金（200万円）を拠出し福岡市を通じ被災した自治体に拠出されることとなった。



◆2024年3月18日 光山裕朗副市長室にて撮影◆

(8) 優秀社員の表彰

会員企業の社員において、意欲的かつ誠実に業務を遂行され他の社員の模範となつて業績向上に大きく貢献、または、業界の発展に寄与された方の功績を顕彰し表彰する制度であり、本年度は、令和5年5月12日 ANA クラウンプラザホテルで行われた令和5年度定時総会において、優秀社員表彰として下記13社25名を表彰した。

大嶋 文昭	アルバクリエイト(株)	営業部 課長
服部 薫	アルバクリエイト(株)	営業部 主任
眞鍋 慎介	(株)えんホールディングス	次長
高野 良太	(株)えんホールディングス	課長代理
有菌 剛	(株)えんホールディングス	課長代理
戸川 茂広	粕屋殖産(株)	住宅部 主任
前川龍二郎	九州八重洲(株)	住まいづくり応援事業部 夢応援課課長
後藤 貴之	(株)クレ・コーポレーション	営業部 次長
樽林 賢也	(株)クレ・コーポレーション	営業部 課長
河村 拓朗	(株)コーセーアールイー	アセットマネジメント営業部 課長代理
中山 雅史	(株)コーセーアールイー	レジデンシャル営業部 係長
井上 誠	西武ハウス(株)	ソリューション事業部 課長
磯本 郁子	西武ハウス(株)	総務部 総務課
古賀 翔汰	(株)ダイニチ	工事部
関谷 剛史	辰巳開発(株)	建築設計部 課長
谷口 竜徳	辰巳開発(株)	営業部 課長
服部 有希	辰巳開発(株)	営業部 係長
溝辺 一喜	日建建設(株)	営業部 部長
荻上 智弘	日建建設(株)	工事部 主任
藤吉 哲夫	(株)ファミリー	建設グループ マネージャー
末武 郁雄	(株)ファミリー	管理グループ 総務課課長
内田 康彦	(株)ファミリー	管理グループ 経理課課長
鶴嶋 康行	(株)百田工務店	管理室 室長
廣實 亮太	(株)LANDIC	企画・制作部 課長
越智 良太	(株)LANDIC	不動産流通部 課長

(9) 関係団体との協力・連携

当協会より各関係団体へ役員を派遣し、各位の活動により多様な意見・要望を反映させた。

① 一般社団法人全国住宅産業協会（略称「全住協」）

全住協で開催される総会・理事会・各種委員会などに主要役員が出席し、住宅・宅地事業等に関する諸問題の検討審議を行い、政府の住宅宅地政策に関する建議献策及び民間における開発事業の環境改善について要望活動に参画し、住宅対策の推進に協力している。

また、これらの活動を通じて収集された諸情報を全会員へ周知している。

派遣役員は、副会長 橋本大輔 理事長

理 事 原田 透 副理事長

なお、役員が出席した活動は以下のとおり。

令和5年6月6日	第59回理事会	ホテルニューオータニ
令和5年7月25日	政策審議会	明治記念館
令和5年9月15日	第61回理事会ほか	ホテルニューオータニ

令和5年11月9日 第62回理事会 名古屋マリオットアソシアホテル
令和6年3月22日 第64回理事会 ホテルニューオータニ

② 一般社団法人九州不動産公正取引協議会

会員事業者に対し、「不動産の表示に関する公正競争規約」と「不動産における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」の周知に努めるとともに、役員を派遣。また、講師を招き研修会を開催するなどの活動を行った。

派遣役員は、副会長 塩山耕起 副理事長 福岡地区調査指導委員 百田善太郎 理事

③ 福岡県不動産コンサルティング協議会

本協議会は、福岡県不動産業界における不動産コンサルティング制度の普及及び不動産コンサルティング業務を営む不動産業者及び技能登録者等の従事者に対する指導・教育を行い、また、業務の公正かつ適切な執行と業務に従事する技能登録者等の従業者の人材育成を図り、不動産コンサルティング業務の社会的認知の高揚を図る目的として、当協会も団体会員として役員の派遣を行った。

派遣役員は、理事 橋本大輔 理事長
理事 中島伸一郎 副理事長

(10) 九州翔経塾の活動

本会は企業の経営に参画する次世代を担う青年が、不動産の経営もしくはそれに関連する調査研究を行い、経営に関する状況判断を的確に把握し、企業の発展に寄与することを目的として設立された。

本年度の事業内容は、以下の通りである。

令和5年4月25日	幹事会・会計監査	しい葉
令和5年5月25日	総会	よし田
令和5年10月13日	第1回例会	八仙閣本店
令和5年12月9日	北将会との合同忘年会	いちたか・筑紫丘ゴルフクラブ

【九州翔経塾メンバー】

【役員】

代表世話人	百田 善太郎	(株)百田工務店
幹事	金子 幸生	(日建建設(株))
幹事	篠原 隆盛	(粕屋殖産(株))
幹事	中屋敷 善太郎	(株)なかやしき
幹事	東 潤一郎	(東宝住宅(株))
幹事	今村 誠児	(辰巳開発(株))
監査役	彦坂 正幸	(あさひ合同事務所)
監査役	福谷 広志	(株)不動産プラザ)

【会員】

山本 浩之	(創健舎工房(株))
今村 成剛	(株)今村組
東 憲和	(東宝住宅(株))
中垣 昌康	(株)アライアンス
大谷 史郎	(株)おおたに設計
川西 亮平	(株)トータテホールディングス
石井 雄	(三和ホールディングス(株))
高城 英一郎	(暮らしのデザイン(株))
森井 大輔	(株)創実エージェンシー
金本 好司	(株)ユニバーサル通商
錦戸 武道	(西部ガス(株))
村上 謙太	(株)オークハウジング
井川 陽介	(株)大井不動産
倉橋 健	(K.ホールディングス(株))